



特集 教育×ICT  
**学びが変わる**  
ギガ  
**GIGA スクール構想**

文部科学省が全国で推進する「GIGA スクール構想」。これは、これまでの教育と ICT (情報通信技術) をバランス良くミックスすることで、多様な個性を持つ子どもたちの力を最大限に引き出すことを目指しています。本市でも令和 2 年度末から、市内小中学校において 1 人 1 台のタブレット端末と高速通信ネットワーク環境を整備しました。市内の各小中学校では「個別最適な学び・協働的な学び」の実現を目指すため、学年や教科に合わせ、様々な形でタブレット端末を活用しています。特集では、その一部をご紹介します。 図学校教育課 (☎ 82-1201)

## 子どもたちの可能性を引き出すために

本市の GIGA スクール構想においては

- ・個別最適な学び (個人の個性に合わせて学びを深めること)
- ・協働的な学び (他者と意見や考えを交わし、思考を深めること)

の実現を目指しています。

これまでの授業	これからの授業
決められた教室・学年の中で同じ内容を同じペースでみんなと一緒に学ぶ	すべての子どもたちに基礎学力を習得させるために、子ども一人ひとりにあつた柔軟な指導を行う <b>個別最適な学び</b> 一人ひとりの多様な考え方を子どもたち同士、または地域の人々や専門家など様々な人々と協働して、より良い学びにつなげる <b>協働的な学び</b>

### こんな端末を使っています



クロームブック Chromebook

市では、wi-fi 環境のない家庭を対象に無償でルーターを貸与し、全ての家庭でタブレット端末を利用できるよう、環境を整えています。また端末には、不適切なサイトへのアクセスを制限するフィルタリングソフトを搭載し、子どもが安心して使えるよう対策を行っています。

※ GIGA とは「Global and Innovation Gateway for All」の略で、すべての子どもたちのための、世界に繋がる革新的な扉、という意味です。